

令和8年第3回 曾於市議会议定例会

一般質問通告一覧表

質問者	【通告第8】 中 菌 和 樹 議員	
質問事項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1 気温上昇に伴う市民生活への影響と暑熱対策について	① 近年、全国的に平均気温の上昇や猛暑日の増加など、夏季の暑さが厳しさを増しています。本市における近年の気温上昇や猛暑日等の状況をどのように把握し、市民生活への影響をどのように認識しているか伺います。 ② 気温上昇に伴い、熱中症の危険性が高まっています。本市における熱中症の発生状況をどのように把握しているか伺います。また、高齢者、子ども、屋外で働く人、スポーツや地域活動など、屋外で活動する市民への影響をどのように認識し、どのような対策を行っているか伺います。 ③ 猛暑時に市民が暑さを避ける場所として、クーリングシェルの役割が重要になっています。本市におけるクーリングシェルの設置状況、周知方法及び利用状況をどのように把握しているか伺います。また、今後の活用促進についてどのように考えているか伺います。 ④ 気温上昇に加え、雨の降らない日の増加や短時間の強い雨など、降水の極端化も指摘されています。高温、少雨、渇水、集中豪雨等による本市の農業への影響をどのように把握し、どのような対応を行っているか伺います。 ⑤ 猛暑時においても、高齢者をはじめとする市民が安全に外出し、買い物や交流、地域活動等続けられるよう、移動手段の確保や外出支援についてどのように考えているか伺います。	市長

	⑥ 気温上昇が今後も続くことを見据え、熱中症を防ぐという観点だけでなく、猛暑の中でも市民が安全に外出し、スポーツや地域活動、交流などを続けられる環境づくりが必要と考えます。国・県の制度や財源の活用も含め、暑さに適応した市民生活を支える取組を庁内横断的に進める考えはないか伺います。	
--	---	--

令和8年第3回 曾於市議会定例会

一般質問通告一覧表

質問者	【通告第9】 松ノ下 いずみ 議員	
質問事項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1 市内一斉美化作業について	① 真夏の作業が最近の温暖化により住民の負担になっている。作業時期を考えたかどうか伺います。 ② 市内各自治会の高齢化が進み、作業辞退をしている自治会数を伺います。	市長
2 道路の維持管理について	① 国道・県道・市道を問わずセンターライン、外側線がほぼ消えている所が多い現状をどう思われるか伺います。 ② 雨の日とか夜間はとても走りづらいとの声を聞きます。周辺部はもちろんの事、市街地でも聞くがライン引きの計画はあるか伺います。 ③ 市内は山間部がほとんどで地区・自治会を結ぶ道路は竹や木が生い茂って酷い所は離合不可能な所も散見されます。最近土木会社が重機を使って藪払いをしてもらえる路線もありますが未実施区間の方が多いようです。林業関係者に高所作業車を利用しての道路上の支障木伐採や、トラクターに装着するブームモア購入に補助金を交付して、農道や地域の道路の草切りをしてもらう等出来ないでしょうか伺います。	市長
3 災害対策について	① 地震台風時の避難所責任者とか運営体制計画等は出来ていますが、寝具や段ボールベッドは主な避難所にどの程度準備してあるか伺います。 ② 主な避難所の停電とか断水の対策はしてあるのか伺います。	市長

4 竹田市政について	③ 8月の千葉豪雨のように曾於市も平成5年豪雨、平成22年豪雨、令和7年8月豪雨と大雨災害の頻度が増しているが市としての対策を伺います。 ④ 熊本地震が再び起きて酷い状況です。今回は10年前の震源地から少し南下して起きました。日奈久断層は八代海まで南下、長島近くまでありそこで発生すると曾於市でも結構な震度になるでしょう。心配なのは川内原子力発電所です。桜島の降灰で分かるように風向き次第で県内全てに放射性物質が振りまかれます。農業県鹿児島、農業の町である曾於市です。市長の原子力発電に対する見解を伺います。 ① 竹田市政になって1年経過しました。子どもたちが帰ってきたくなるまちにするためどのような施策をされているか伺います。 ② 曾於市が気に入って移住したいと思っている。ホテルなどではなく、お試しで宿泊出来る住宅はないかと尋ねられました。市として現在はないとの事。人口増に繋がるお試し住宅設置の考えはないか伺います。 ③ この1年で移住されてきた家族数と人数を伺います。	市長
-------------------	---	-----------

令和8年第3回 曾於市議会定例会

一般質問通告一覧表

質問者	【通告第10】 瀬戸口 恵理 議員	
質問事項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1 災害時の避難について	二次災害への対策は、人命を救うとともに損害を防ぐことにもつながり、災害関連死を防ぐためにも快適に過ごせる避難所の整備は不可欠である。 ① 本市の避難所（指定避難所及び届出避難所等）の数とその役割は。 ② 避難所の空調整備の状況は。 ③ 1年前の令和7年9月の一般質問で、学校をはじめとする市所有の体育館施設の空調整備について質問し、教育長より国の臨時特例交付金の検討について答弁があったところだが、指定避難所になっている学校体育館の空調整備の進捗は。 ④ 学校の避難訓練の状況は。 ⑤ 災害時に児童・生徒が確実に保護者へ引き渡せるような訓練等が行われているか。	市長 教育長
2 子ども向けの福祉サービスについて	障害児福祉サービスは、以前から指摘しているとおり、対象児が増加している中において事業者数の不足が問題となっており、支援への繋がりにくさも課題である。 ① 障害児福祉サービスの提供状況の推移は。 ② 利用計画を作成する相談支援事業者等の数は足りているか。 ③ 児童発達支援や放課後等デイサービス等の事業者の数は足りているか。	市長 教育長

- | | | |
|--|---|--|
| | <p>④ 以前より、子どもの発達等に不安を持つ保護者本人や、その保護者から相談を受けた学校の先生等が、市の担当窓口で相談しようとした場合の分かりにくさが指摘されており、担当課の努力で改善が図られてきた。令和7年4月に新設されたこども家庭センターは、子どもに関する相談の総合的な窓口であるが、そういった相談のワンストップ的な役割も持つのか。</p> <p>⑤ 障害児福祉サービスを受ける児童生徒は、必然的に支援学級に在籍する場合も多い。こども未来課、福祉介護課、教育委員会との連携は上手く図られているか。</p> | |
|--|---|--|